

さいたま市文化財時報

# かや 極りぼーと

## 第22号

### はつ やま さいたま市内の「初山」

7月1日、市内各所で「初山」行事が行われました。市内で行われる初山は、おおかたが子どもの健やかな成長を願うものです。初めてこの日を迎える新生児を胸に抱いて山に登り、無事生まれてくれたことへの感謝と、これから丈夫に育ってくれることを祈願するものです。いずれも小高い塚（富士山の模擬山）の上に祀られた浅間神社で行われます。浅間神社の本社は富士山頂の元宮で、祭神のコノハナサクヤヒメは、縁結び、安産、子育ての神様とされています。そんな故あって、富士山の山開きの日である7月1日に初山も行われるのです。でも、コノハナサクヤヒメが安産や子育ての神様とされるのは何故なのでしょう。それは日本神話に記される、あるエピソードによるものです。それは…

コノハナサクヤヒメの類希な美しさにアマテラスオオミカミの孫であるニギノミコトから求婚され、結婚。

そして身籠るも、間もない懐妊に夫ニギノミコトから不義を疑われる。身の潔白を証明するため、自ら産屋に火を放ち、「もし、あなたの子でないならば、私は死んでしまうでしょう」と誓約し、燃え盛る火中で無事三御子を産んで貞操の証を立てた。

また、その御子らが後の海幸彦・山幸彦となり、山幸彦の孫が神武天皇となった。というものです。それでは、以下に市内で行われている5ヶ所の初山行事を御紹介しましょう。

### 池上家富士浅間塚の初山

- 所在 西区大字中釘1619  
実施日 7月1日（小雨決行）  
時間 午前6時から午後6時まで  
対象 原則は1歳未満の新生児だが、参詣者は全て受け入れる。  
御祭神 コノハナサクヤヒメノミコト  
参考 市指定史跡「池上家富士浅間塚及び関連資料」

午前6時に木造のコノハナサクヤヒメ像（江戸中期作）及び隨身倚像（江戸末期作）の三体（写真上）が内陣に安置され、当家の池上とみさんによって米、塩、餅、饅頭、野菜などの神饌が供えられます（写真下）。



御朱印  
\*実寸はφ16mm



## 浅間神社初山祭

- 所在 大宮区浅間町2-23  
 実施日 7月1日(小雨決行)  
 時間 午前9時から午後3時頃  
 対象 原則は1歳未満の新生児だが、参詣者は全て受け入れる。  
 御祭神 コノハナサクヤヒメノミコト

山岡鉄舟(1836-88)揮毫による「浅間祠」と彫られた石碑(写真左)が祀られています。頂上に通じる2本の道には、傾斜の急な男坂と緩やかな女坂(写真右)があります。



御朱印  
\*実寸はφ42mm



## 浅間神社初山

- 所在 中央区八王子1-7-11  
 実施日 7月1日/前夜祭6月30日(小雨決行)  
 時間 午後1時から午後4時  
 対象 不問  
 御祭神 コノハナサクヤヒメノミコト

この日はとくに新生児に限ることなく「初山」行事が氏子役員の方々によって執り行われます(写真左)。本殿脇の小高い塚を地元では「浅間様」と呼んでいます(写真右)。



## 富士浅間神社初山祭

所在 岩槻区府内1-6-24  
 実施日 7月1日/宵宮6月30日(いずれも雨天決行)  
 時間 午前6時から午後7時/宵宮は午後7時から午後8時  
 対象 1歳未満の新生児だが、参詣者は全て受け入れる。  
 御祭神 コノハナサクヤヒメノミコト



御朱印  
 \*実寸は  
 25mm×25mm

毎年大勢の参拝者で賑わいます。この日も早朝から絶え間なく多くの新生児が訪れ、おでこに御朱印を押しもらっていました(写真左)。頂上へは、女坂を登山道(写真右)に、男坂を下山道にしています。



## 浅間神社の初山(山開き)

所在 岩槻区大字笹久保新田1595  
 実施日 7月1日(小雨決行)  
 時間 午前8時から午後5時  
 対象 原則は1歳未満の新生児だが、参詣者は全て受け入れる。  
 御祭神 コノハナサクヤヒメノミコト



御朱印  
 \*実寸は  
 16mm×12mm

この日に掲げられる幟(写真左)は、13メートルに達するものです。

昔に比べ、訪れる子どもの数は大分少なくなっているようですが、取材の折、新生児を抱いた家族連れと出会うことができました(写真右)。



## TOPIC

- 市指定無形民俗文化財「深作ささら獅子舞」の保存団体である深作ささら獅子舞保存会が、日本財団より「2006年度助成金交付決定」を受け、3頭の獅子頭と天狗面を修理することができました。それらは、8月26日の奉納日に披露されましたが、好天に恵まれ、多くの観客で賑わいました。



- 文部科学省支援事業「さいたま市伝統文化体験子ども教室」を実施しています。

「地域の伝統文化に触れ、体験することで、子どもたちの豊かな人間性と多様な個性を育む」ことを趣旨として、市指定無形文化財「木遣歌」をはじめ、昔のくらしや遊びを体験する講座を10回予定しています。浦和木遣保存会をはじめ多くの方々に協力いただいています。



## お知らせ

期日	名称	開始時間	会場
10月7日(土)～ 11月12日(日)	さいたま市最新出土品展	9時～ 16時30分	さいたま市岩槻郷土資料館(岩槻区本町2-2-34) *10/10・16・23・30及び11/6 休館
10月8日(日)	田島の獅子舞	15時30分～ 17時～	田島氷川社(桜区田島4-12-1) 四谷稻荷社(南区四谷3-7-34)
10月15日(日)	南部領辻の獅子舞	13時～	鷲神社(緑区大字南部領辻2914)
10月22日(日)	岩槻の古式土俵入り	14時～	神明社(岩槻区大字釣上220)
12月3日(日)	第四回さいたま市郷土芸能のつどい	13時～	大宮ソニックシティ小ホール(大宮区桜木町1-7-5)
12月22日(金)	一山神社冬至祭	14時～	一山神社(中央区本町東4-10-14)
12月31日(日)	指扇の餅搗き踊り	23時30分～	五味貝戸自治会館(西区指扇331)
1月1日(祝)	日進餅つき踊り	0時～	日進神社(北区日進町2-1194)

さいたま市文化財時報

榎りぼーと

第22号

平成18年9月29日

(編集・発行)

さいたま市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課

☎330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

☎048-829-1723 048-829-1989

<http://www.city.saitama.jp/>